

嘉手納基地所属航空機による横田基地への一時避難（口頭要請）

令和4年9月1日（木）、北関東防衛局から、「台風11号（ヒンナムノ一）の沖縄地域への接近に伴い、嘉手納基地所属の航空機が（暴風雨による運用への影響を回避するため）、一時的に横田基地に飛来している。航空機騒音が通常よりも増えることが予想される。」との情報提供が基地周辺自治体に提供されました。

ついては、次の事項について要請します。

- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。
- 騒音が大幅に増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 周辺住民の不安軽減のため、一時的に横田基地に避難している航空機の機種、機数等の情報について、早期提供を徹底すること。

令和4年9月2日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー L. ラダン大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 瑞穂町長 杉浦裕之